

平成28年度行政評価シート【個表】

平成 28 年 6 月 30 日

評価対象事業		評価者	下水道河川課担当課長		杉田 公敬
都整－33 雨水施設維持管理事業		☒ 自治事務	主管課	下水道河川課	
		☐ 法定受託事務	関連課	総合防災課、浄化センター	
総合計画上の位置付け	分野	下水道・河川	施策の方針	水辺環境の整備・創出・管理	

1 事業の目的

対象	市民等
意図	大雨や台風による洪水や溢水から市民等を守るため。
効果	雨水調整池やゲート類等の雨水排水施設について、良好な状態を保持する。

2 平成27年度に実施した事業の概要

雨水調整池（玉縄・台・腰越・笛田・ハイランド・岡本・城廻）やゲート類等の雨水排水施設について、良好な状態を保持するため、定期点検等を実施した。

3 事業費等基礎データ

データ区分	26年度決算	27年度決算	データ区分	28年度当初予算	備 考
人口等のデータ	人 口 177,464人 世 帯 数 80,368世帯 事業の対象者数	177,243人 80,676世帯	人 口 176,869人 世 帯 数 80,928世帯 事業の対象者数	176,869人 80,928世帯	・各年3月31日 (住民基本台帳)
運営資源状況	決算値(千円)	2,098	当初予算(千円)	5,185	
	国県支出金		国県支出金		
	地方債		地方債		
	その他		その他		
	一般財源	2,098	一般財源	5,185	
	人員配置数	0.2	人員配置数	0.3	
事業経費運営	人件費(千円)	1,534	人件費(千円)	2,355	
	総事業費(千円)	3,632	総事業費(千円)	7,540	
	市民1人当りの経費(円)	20	市民1人当りの経費(円)	43	
	対象者1人当りの経費(円)		対象者1人当りの経費(円)		

4 評価結果

※「効率性」「妥当性」「有効性」「公平性」「協働」については、プルダウンで選択。

効 率 性	事業費に削減余地はないか	2. ない
	関連・類似事業との統合はできないか	3. 統合できない
妥 当 性	事業の実施に対する市民ニーズはあるか	2. 増大している
	事業の廃止・休止による市民生活への影響は大きい	3. 廃止・休止による影響は大きくある
	今後も市が実施すべき事業か	5. 豊かな市民生活に寄与することから、今後も市が実施する必要がある
有 効 性	事業の成果は得られているか	2. 成果は概ね出ているが、更なる努力は必要である
	事業の上位施策に向けた貢献度は大きい	3. 事業の方向性や手法は概ね適切であり、一定程度貢献している
公 平 性	受益者負担は公正・公平か	△-3. 受益者が特定できないため、受益者負担を求めることができない
協 働	市民等と協働して事業を展開しているか	△-2. 市民等と協働して事業を実施することはできない
		協働実施済の場合のパートナー
事業内容の方向性	☐ a: 事業内容を見直す ☒ b: 事業内容は現状通りとする ☐ c: 事業を休止又は廃止する ☐ d: 他事業と統合し、本事業は廃止する	見直しの種類 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ その他
予算規模の方向性	☒ A: 予算規模を拡大する ☐ B: 予算規模は現状維持とする ☐ C: 予算規模を縮小する	事業内容・予算規模の方向性設定の理由 台風や大雨による洪水や溢水から市民の命や財産等を守るため重要であり、長寿命化計画を策定し、補助金を確保していく。
総評(評価に対する考え方、根拠等)	大雨や台風に備え、市民等を守るためにも事業費は削減できない。 今後の雨水排水施設(雨水調整池やゲート類等)の維持管理は、平成27年度に策定した「鎌倉市社会基盤施設マネジメント計画」に基づく予防保全型管理を行い、事業を推進する。	

平成27年度事業実施にあたっての課題 (前年度未解決の事項を含む)	老朽化した雨水調整池やゲート類の維持管理には、多大な経費を要し、財政状況から十分な対応が図れていないため、近年の都市型浸水や大雨等による被害が危惧される。		
課題解決のために行った平成27年度の取組	雨水調整池維持管理業務の軽微な修繕作業等は、作業センターとの連携を図り、実施した。		☐ 解決 ☒ 一部解決 ☐ 未解決
未解決の課題、新たな課題とその理由	雨水調整池のしゅんせつやゲート類の修繕は、計画的に実施する必要がある。 平成27年度に策定した「社会基盤施設マネジメント計画」に基づく予防保全型管理を行い、長寿命化計画としての補助金等を確保しながら、事業を推進する。		

○ 他市比較・ベンチマーク(県内外自治体など他自治体や民間団体との比較値)

比較事項									
団体名	鎌倉市								
他市実績									
比較事項									
団体名	鎌倉市								
他市実績									
比較事項									
団体名	鎌倉市								
他市実績									
比較事項									
団体名	鎌倉市								
他市実績									
当該事業実施に伴う 他市比較に関する 考え方									

◎ 事業実施に係る指標

指標の内容	ゲート類点検					単位	箇所	指標の傾向	⇒	備考
当該指標を設定した理由		年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31		
浸水対策としてゲート類の良好な機能維持が必要なため。	目標値	58	58	58	58	58	58			
	実績値	58	58							
	達成率	100.0%	100.0%							
指標の内容	雨水調整池のしゅんせつ					単位	箇所	指標の傾向	⇒	備考
当該指標を設定した理由		年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31		
浸水対策として雨水調整池のしゅんせつは継続的な対応が必要なため。	目標値	2	2	2	2	2	2			
	実績値	1	0							
	達成率	50.0%	0.0%							
指標の内容						単位		指標の傾向		備考
当該指標を設定した理由		年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31		
	目標値									
	実績値									
	達成率									
当該事業実施に伴う指標の推移に関する考え方										

● 事業に関する特記事項

☐ 第3期基本計画前期実施計画重点事業	☐ 19節で予算措置している補助金が含まれる事業
--	---